

令和4年(2022年)1月20日(木) 13805号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

リチウムイオン新電池受注開始 高入出力・大容量を両立

東芝

株式会社東芝(綱川智社長CEO)はこのほど、リチウムイオン二次電池(SCIB™)の新製品として、高入出力・大容量両タイプの特長を併せ持った「20Ah-HPセル」をラインアップし、受注受付を始めたと発表した。大容量タイプの従来製品と同じ容量を保ちながらも充電速度を速め、急速充電を必要とする自動車向けなどを想定して売り込む。

リチウムイオン二次電池では、持久力(エネルギー密度)が高まれば、例えばEVでは航続距離が伸びる一方、瞬発力を示す入出力性能が下がり、急速充電など急峻なエネルギーの出し入れが必要な場面での使用が難しくな

る。新製品では、現行の内部抵抗を40%低減することに成功し、従来比較で約1.7倍の入力性能と約1.6倍の出力性能を実現。内部抵抗の低減により、大電流を通電する際の発熱を抑制し、冷却システムの簡素化・低コスト化も図った。これらに加え、より幅広いSOCレンジ(実際に電池を使える充電状態の幅)での使用を可能とするなど改良を図った。

新製品は、高入出力・高エネルギー密度で急峻なエネルギー入出力が必要な乗用車、バス・トラックなどのハイブリッドシステム、プラグインハイブリッドシステムへの適用が可能。また、発熱抑制や高い回生性能が求められる鉄道・産業機器にも適している。SCIB™の適用範囲を拡大し、車載用途での拡大にとどまらず、製造・物流システム、港湾・建築、船舶、都市交通、定置用など幅広い分野での活用が期待されるとしている。

ポスト5G半導体開発助成 公募開始

NEDO

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)はこのほど、ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業「先端半導体製造技術開発(助成)」の公募を開始したと発表した。期限は2月17日(木)12時00分まで。

第4世代移動通信システム(4G)に比べより高度な5Gは各国で商用サービスが始まりつつあるが、さらに超低遅延や多数同時接続機能が強化されたポスト5Gは、工場や自動車など多様な産業用途への活用が見込まれており、日本の競争力の核となり得る技術と期待されている。事業では、ポスト5Gに対応した情報通信システムで必要となる先端半導体製造技術プロセスのうち後工程に係る製造技術(More than Moore)を開

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470



中国：米Apple社、華宏科技子会社とレアアース酸化物の長期供給契約を締結

発することにより、システムの開発・製造基盤強化を目指す。

14日の報道によると、米Apple社の正規代理店である贛州科力希土類新材料有限公司は、華宏科技股份有限公司の子会社である鑫泰科技股份有限公司(以下、鑫泰科技)とレアアース酸化物の長期供給契約を締結した。2022年1~12月の12か月間、鑫泰科技は贛州科力に対し、100%リサイクル原料で生産された、Apple社の指定会社が認証した製品を提供する。供給するのは酸化プラセオジム・ネオジム製品で発注量は50t/月。スポットで取引を行い具体的な取引価格は現物取引価格とする。今回の契約は、鑫泰科技のレアアース利用分野における実力、業界内シェアを高め、Apple社の成長にも資する。Apple社のハードウェアにはレアアース機能材は欠かせない。

2022年 年頭挨拶



三菱マテリアル株式会社

社長 小野 直樹

(社員向け・要旨)

三菱マテリアルグループの社員の皆さんにおかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年に引き続きコロナ禍の中での年越しとなりました。オミクロン株の出現で新たな不安要素も見られ、いまだに行動が一部制限されるなか、年末年始も不自由を余儀なくされたと思います。ただ、先行きの不透明感が漂っていた昨年とは異なり、すっかり霧が晴れたわけではありませんが、今年はいっさらと歩むべき道が見えてきたという感触を持っています。この道が次第にはっきりとし、一歩ずつ前に進める一年となることを心に描いています。皆さんにとっても、公私ともに、まばゆいばかりの光あふれる一年につながってくればと心から願っています。

さて、皆さんには、新型コロナウイルス感染拡大の予防を図りながら、安定した操業・事業運営を継続していただいていることに心から敬意と感謝の気持ちをお伝えします。皆さんの努力により、グループ全体の操業・事業運営を継続でき、私たちが目指す、社会課題の解決につなげることができていると考えています。私たちはこれまで、「人と社会と地球のために」という企業理念のもと、目指す姿の実現に向けて、様々な施策を展開してまいりました。今後もこれを継続していきますが、大切なことは、進捗を振り返りながら向き合い、改善することです。人はどうしても自分にとって都合の良い現実だけを見ようとしがちです。不都合な事実にも正面から向き合いながら、取り組んでいくことが必要です。2022年度は現中期経営戦略の最終年度ではありますが、私たちの事業を通じた社会課題解決への取り組みは中期経営戦略の期間で区切られるものではありません。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 **扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

最終年度ということだけを意識するのではなく、継続してやるべきことに注力し成果を出すことに集中していきます。

本年の重要事項は、現在進めている4つの改革、すなわちCorporate Transformation (C X)、Digital Transformation (D X)、Human Resources Transformation (H R X)、業務効率化を確実に実行していくことです。また、セメント事業は、宇部興産株式会社と統合し、UBE三菱セメント株式会社が発足するという大きな転機を迎えます。4月からの新しい組織、取り組みでは戸惑うことや想定とは異なる事態が生じることも考えられます。これらの実行に当たっては、4つの改革の根本的な考え、そもそも何を目ざそうとしているかについて、私たちが目指す姿を見据え、ぶれることなく軸をしっかりと保っていくことが必須です。また、皆さんには、さらなる改善のための提案や意見は、ためらわずどんどん出してもらいたいと思います。より良くするための改善提案に対して、始めたばかりだからといって躊躇し、後回しにすることではいけないと思っています。私自身も建設的な意見交換、コミュニケーションの機会を増やしていきますし、多様な意見を歓迎いたします。全員で力を合わせ、何としても改革を成功に導きたいと思います。

これまでも繰り返し述べてまいりましたが、当社グループをより良い組織にするには次の3点が重要と考えています。常に意識して業務にあたっていただきたいです。

まず、SCQDE (S:安全・健康、C:コンプライアンス・環境保全、Q:品質、D:納期、E:利益)です。業務遂行において何を優先すべきか判断に迷う場合は、この優先順位に従ってください。2つ目は、バッドニュースファーストです。悪い情報ほど早く報告することが重要で、報告を受ける側は、報告してくれたことに感謝する姿勢が大切です。早く情報を伝達することでより幅広い対応が可能となります。3つ目は、自由闊達なコミュニケーションです。今月から上司と部下の1対1のコミュニケーションの場である「1-on-1」も本格的に始まります。今後も様々なコミュニケーション施策を実施していきたいと思っています。こうしたことにより、フランクで堅苦しくない様々なコミュニケーションが自然発生的に広まっていくことを期待しています。

徐々にコロナ前の状況に戻りつつあるとはいえ、完全に元に戻すのではなく、コロナ禍で起きた変化の良い点は残しつつ、新たなスタイルを目指していくことが求められます。

当社グループの従業員にとっても、ご家族の皆さんにとっても、前向きに挑戦していく気持ちで臨むことが必要であり、それを会社全体で後押ししていく覚悟です。本年も皆さんと共に前進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

2022年 年頭挨拶



住友電気工業株式会社
 社長 井上 治
 (社員向け・要旨)

2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展に伴い、欧米を中心に回復が進みましたが、感染の再拡大により経済活動も停滞するなど、不安定な状況が続きました。

本年も、新型コロナウイルス感染症による影響や変化は、避けて通れません。一方、withコロナにおける変化は、ピンチばかりではありません。変化を敏感に感じ取り、迅速かつ臨機応変に対応していくことは、必ず次の成長の糧となります。

こうした認識を踏まえ、本年は皆さんに、次の3点を要望します。

1点目は、「変化に強い企業体質を作り上げる」ということです。

本年も、定量的目標を定めたSEQCDD活動 (Safety : 安全、Environment : 環境、Quality : 品質、Cost : 価格、Delivery : 物流・納期、Development : 開発) を推進して頂きたいと思っております。安全については、積極的に現場の声を吸い上げ、リスクの芽を確実に摘み取るようお願いいたします。

また全ての部門において、一層の生産性の向上を目指して、徹底的な無駄の排除をお願いいたします。

少々の外部環境の変化を跳ね返す、強靱な企業体質の構築に向けて、それぞれの業務において一層の工夫と、着実な改善の実行を強く要望します。

2点目は、「ビジネスチャンスを活かす」ということです。

化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を促すグリーントランスフォーメーション (GX)、デジタル技術の活用により、製品サービスやビジネスモデル等を変革し、競争力を強化するデジタルトランスフォーメーション (DX)、そして、自動車におけるコネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化の頭文字をとったCASE。これらはいずれも、当社事業との関係が深く、将来の持続的な成長に向けた千載一遇のチャンスです。当社グループが持つリソースなどを、様々な角度から注視し、ビジネスチャンスを確固たる成果に導けるよう、取り組みの強化をお願いします。

3点目は、「コンプライアンスの徹底」です。

昨年も多くのお客様において、不祥事により、営々と築いてきた信用や信頼を一瞬にして失うという例が、後を絶ちません。

法令遵守、企業倫理の維持は、社会から信頼、尊敬される企業として持続的に発展していくための絶対条件です。そして、住友電工グループは、萬事入精、信用確実、不逞浮利、技術の重視、人材の尊重、企画の遠大性、自利利他公私一如という住友事業精神を、全ての企業活動の根本においています。皆さんには、住友事業精神、Code of Conduct行動規範に則った行動を、切に要望します。

また、縦横の活発なコミュニケーションによって、風通しが良く明るい、一体感のある、生き活きとした職場を、全員で作ろうではありませんか。

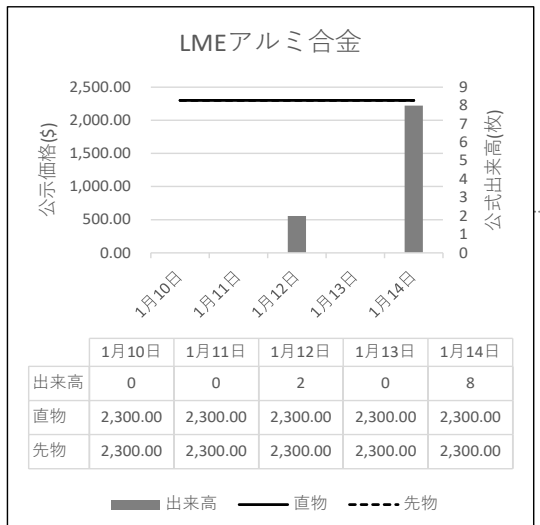
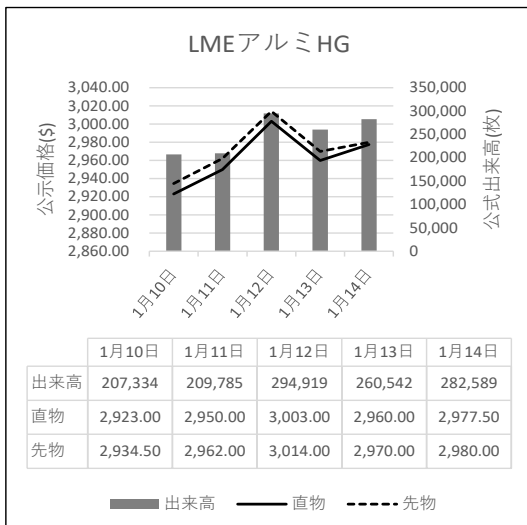
withコロナの中、前向きに、次の成長へのチャンスと捉えて、22VISIONの達成に向けて頑張りましょう。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章
 〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

LME公式値週間推移 1月10日~1月14日(現地)



故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,674.50ドルより32.50ドル高の9,707.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,749.00ドルより63.50ドル安の9,685.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,660.00ドルより32.00ドル高の9,692.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,731.00ドルより55.00ドル安の9,676.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場は、前営業日の442.05セントより3.80セント安の438.25セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場3月限は、前営業日の7万0,230元より220元安の7万0,010元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の115.56円より0.16円の円安ドル高、1ドル=115.72円。19日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,707.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日115万5,000円より6,000円高の116万1,000円。この日、電気銅建値は117万円に据え置かれた。

為替動向

18日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで3営業日の続落となった。16時、前日と比べ0.0060ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3580ドル~1.3590ドルだった。ユーロも対ドルで3営業日の続落。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月前半)

2S=235円~250円、63S=219円~245円、アルミホイール(1P)=131円~240円、ビス付サッシ=147円~151円、エンジンコロ=180円~163円、込合金(機械鋳物)=158円~161円、缶プレス(ソフト)=131円~136円。

関西地区(1月前半)

2S=202円~205円、63S=205円~208円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=184円~188円、機械鋳物=131円~134円、ダライ粉=110円~113円、ビス付サッシ=118円~123円、缶プレス=118円~120円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(1月17日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が902~907、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは867~872、並銅は832~842、込銅(高品位=約97%)は822、セパは673~678。コーペルは要り用筋で614、それ以外は599ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋624、それ以外594~604どころの値頃。並青銅鋳物削粉は728~733どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が882~902、上銅新くずが847~867、普通上銅が822~842、2号銅線が814~834、並銅が812~832、込銅(94-97%)が760、込銅(90-93%)が762、下銅が430~480、セパが638~673、コーペルが554~599、黄銅棒地が549~594、黄銅削粉が544~589、黄銅ラジが509~517、交叉ラジが474~531、黄銅鋳物が475~482、送りが267~286、上青銅鋳物が725~745、並青銅鋳物が705~720、上青銅鋳物削粉が720~740、並青銅鋳物削粉が695~715どころ。

同じく0.0060ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1340ドル~1.1350ドルだった。

18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前営業日の14日と比べ0.40円の円安ドル高、1ドル=114.55円~114.65円だった。FRBによる金融政策の早期引き締めを見込んで米国の長期金利が上昇、円売りドル買いが優勢になった。10年債の利回りは一時1.88%と2020年1月以来の高水準になった。原油先物相場も7年ぶりの高値を付け、インフレ懸念が強まっている。これを受けFRBが早期に金融引き締めへ移ただ、ダウ工業株30種平均が前週末より543ドル安で終え、円相場を支えた。円は対ユーロでは3営業日の続伸。前営業日と比べ0.65円の円高ユーロ安、1ユーロ=129.70円~129.80円で取引を終えた。

19日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇していた。8時30分、前日17時と比べ0.29円の円高ドル安、1ドル=114.57円~114.59円だった。対ユーロでも円は上昇。同じく、1.15円の円高ユーロ安、1ユーロ=129.76円~129.79円だった。

日刊金属

外電配信料 (税込)

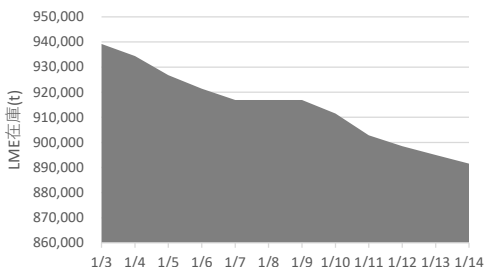
6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円



LME認定倉庫在庫量推移 1月3日~1月14日(現地)

アルミ



アルミ合金





LME銅相場は反発 終値は反落、直物が9,685.50ドル
 COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場も続落
 LME非鉄相場は概ね堅調 錫は高騰、4万2,000ドル台に



19日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月18日入電の9,674.50ドルより32.50ドル高の9,707.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.34%高。この週1.95%の下落。1月に入って0.15%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の9,660.00ドルより32.00ドル高の9,692.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.33%高。この週1.95%の下落。1月に入って0.10%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地1月17日の9万2,850トンより1,675トン増の9万4,525トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月18日入電の441.15セントより3.55セント安の437.60セント。3営業日の続落で4.12%安。この週0.80%の下落。1月に入って1.77%の下落。2月限は、1月18日入電の441.50セントより3.70セント安の437.80セント。3営業日の続落で4.19%安。この週0.84%の下落。1月に入って1.84%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、1月18日入電の7万0,150元より180元安の6万9,970元。3営業日の続落で2.68%安。この週2.37%の下落。1月に入って0.04%の上伸。中心限月に当たる3月限は、1月18日入電の7万0,230元より220元安の7万0,010元。3営業日の続落で0.31%安。この週2.03%の下落。1月に入って0.16%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月18日入電の4万1,500.00ドルより1,000.00ドル高の4万2,500.00ドル。2営業日の続伸で4.04%高。この週4.04%の上伸。1月に入って7.23%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の4万1,100.00ドルより1,000.00ドル高の4万2,100.00ドル。2営業日の続伸で3.95%高。この週3.95%の上伸。1月に入って7.67%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地1月17日の2,150トンより25トン減の2,125トン。

鉛はまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月18日入電の2,358.00ドルより1.00ドル安の2,357.00ドル。2営業日の続落で1.09%安。この週1.09%の下落。1月に入って1.22%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の2,353.00ドルより1.00ドル高の2,354.00ドル。反発して0.04%高。この週0.72%の下落。1月に入って2.84%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地1月17日の5万4,350トンよ

り200トン減の5万4,150トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月18日入電の3,535.00ドルより9.00ドル高の3,544.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.25%高。この週0.45%の下落。1月に入って2.37%の下落。3か月物の前場売値は、1月18日入電の3,525.00ドルより9.00ドル高の3,534.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.26%高。この週0.34%の下落。1月に入って0.14%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地1月17日の18万1,450トンより1,500トン減の17万9,950トン。

アルミはまちまち アルミ合金は横ばい 北米特殊は上伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月18日入電の3,009.00ドルより3.00ドル安の3,006.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.10%安。この週0.96%の上伸。1月に入って7.13%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の2,996.00ドルより10.00ドル高の3,006.00ドル。3営業日の続伸で1.21%高。この週0.87%の上伸。1月に入って6.98%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地1月17日の89万2,800トンより万8,675トン減の88万4,125トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月18日入電より横ばいの2,310.00ドル。この週0.43%の上伸。1月に入って7.44%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電より横ばいの2,310.00ドル。この週0.43%の上伸。1月に入って7.34%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月18日入電の2,816.00ドルより9.00ドル高の2,825.00ドル。反発して0.32%高。この週0.14%の上伸。1月に入って10.78%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の2,801.00ドルより9.00ドル高の2,810.00ドル。上伸して0.32%高。この週0.32%の上伸。1月に入って10.63%の上伸。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月18日入電の2万2,475.00ドルより265.00ドル高の2万2,740.00ドル。反発して1.18%高。この週0.48%の下落。1月に入って8.67%の上伸。3か月物の前場売値は、1月18日入電の2万1,920.00ドルより270.00ドル高の2万2,190.00ドル。反発して1.23%高。この週1.05%の下落。1月に入って6.94%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地1月17日の9万7,038トンより2,166トン減の9万4,872トン。

LME公示価格(US\$)／1月18日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,707.00	42,500.00	2,357.00	3,544.00	3,006.00	2,310.00	2,825.00	22,740.00
	前営業日比	32.50	1,000.00	▲ 1.00	9.00	▲ 3.00	0.00	9.00	265.00
先物	公示価格	9,692.00	42,100.00	2,354.00	3,534.00	3,006.00	2,310.00	2,810.00	22,190.00
	前営業日比	32.00	1,000.00	1.00	9.00	10.00	0.00	9.00	270.00

海外非鉄金属相場

(1月19日 入電・現地 1月18日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium with various contract terms.

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like Copper, Tin, Lead, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table showing US Producer Prices for Silver (EH社 and HH社) with prices and percentages.

■NY相場

Table showing NY market prices for Copper and Tin contracts.

■ロンドン相場 (ドル)

Table showing London market prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Indium, Selenium, Spongy Titanium, Ferronickel, Cobalt, Magnesium, and Tantalum.

■K L T M錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table showing K L T M Tin prices for 18th and 19th days, including exchange rates and prices.

■LME在庫 (トン)

Table showing LME inventory for Copper, Tin, Lead, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫 (トン)

Table showing Shanghai inventory for Copper, Aluminum, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット (ドル)

Table showing LME Pre-market prices for Copper, Tin, Lead, and Nickel.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices for Copper, Aluminum, Lead, and Nickel.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for profit calculation prices (採算価格) for LME, COMEX, and Shanghai markets.

非鉄金属製品相場

(1月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ


伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1440	1355	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1490	1405	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1570	1555	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1555	1535	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1465	1460	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1370	1345	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1410	1375	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1460	1415	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1390	1355	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1660	1585	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1185	1120	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1215	1150	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1335	1300	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1680	1580	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2484~2638
復水器用黄銅管	1650	1560	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3453~3667
黄銅棒快削25ミリ	970	940	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	1000	970	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1030	1000	白金(グラム)		◎ 4073	4C×2 164-168
鍛造用	1010	980	パラジウム(グラム)		◎ 7865	6C×2 234-239
ネーバル	1110	1080	金(グラム)		◆ 7399	7C×2 267-274
高力	1110	1080	銀(キログラム)		◎ 98340	合金鉄 11月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1390	1330	レアメタル輸入価格	11月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 195
黄銅平角線ロール仕上	1590	1540	金属ケイ素(99.99%未満)	907		〃 その他 -
黄銅条1.5×100	1185	1140	モリブデン酸化物	3174		フェロシリコン55%以上 286
リン青銅板一般用1.0ミリ	2610	2770	タンタル	41311		フェロクロム4%以上炭素含有 191.5
〃 バネ用0.3ミリ	2870	3030	マグネシウム	456		フェロモリブデン純分60%以上 3194
リン青銅棒25ミリ	2710	2890	コバルト	6437		フェロバナジウム 2816
リン青銅線3ミリ	3040	3210	インジウム	26891		フェロニッケル33%未満 504.2
洋白板一般用1.0ミリ	3400	3440				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3520	3560				

減 摩 合 金	1月17日改定	銅 合 金 地 金	1月6日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5520	BC 1種	1180
2種	5340	2種	1520
3種	5155	3種	1615
4種	4510	6種	1290
5種	4345	7種	1405
7種	1400	YBSC 3種	1040
8種	1180	LBC 3種	1555
9種	1020	PBC 2種	1645



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月19日調べ)		インジウム大ロ~小ロ(99.99%)		40,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地	金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値			電気銅	1170(17)	金	6,715(19)		
() 実施日			電気鉛	333(14)	銀	87,800(19)		
			電気亜鉛	466(14)	錫(99.99%)	6,150(14)		
非鉄原料 (炉前材)								
1 トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1035	1035	電 気 銅	◆1128	◆1123	◆1130	◆1125	
2 号 銅 線	983	—	電 気 亜 鉛	448	442	448	442	
上 銅 (新 切)	1012	1000	蒸 留 亜 鉛	436	430	436	430	
雑 ナ ゲ ッ ト	856	866	再生ダイカスト亜鉛2種	367	361	367	361	
並 銅	933	933	再 生 亜 鉛 (98%)	320	314	320	314	
下 銅	911	906	電 気 鉛	319	314	319	314	
銅 削 粉	913	909	再 生 鉛 1 号	295	286	296	291	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	300	295	301	297	
新 切 黄 銅 セ バ	787	789	錫 1 号	4950	4900	4950	4900	
コ ー ペ ル	752	747	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650	
黄 銅 棒 地	734	735	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2650	2600	2650	2600	
黄 銅 削 粉	728	731	コ バ ル ト	9500	9200	9500	9200	
並 黄 銅	652	653	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	587	567	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	601	610	カ ド ミ ウ ム	480	430	480	430	
黄 銅 鋳 物	659	—	水	1800	1700	1800	1700	
山 送 り (55%)	380	—	アルミ地金 99.70 %	◎393	◎389	◎395	◎391	
上 青 銅 鋳 物	807	—	アルミ二次地金 99 %	307	302	307	302	
並 青 銅 鋳 物	805	804	〃 90 %	276	271	276	271	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	800	—	アルミ二次合金ADC12	456	451	459	454	
並 青 銅 鋳 物 削 粉	790	792	鋳 物 用 C2BS	481	476	483	478	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1060	青 銅 合 金 地 金 3 種	1560	1550	1490	1480	
〃 (鋳 物)	927	—	〃 6種	1245	1235	1210	1200	
リ ン 青 銅 削 粉	840	840	ハ ン ダ 錫 60 %	3720	3680	3740	3710	
新 切 洋 白 (電 子 材)	850	845	〃 50 %	3200	3150	3220	3190	
新 切 亜 鉛	174	174	〃 40 %	2745	2685	2700	2670	
ダ イ カ ス ト く ず	139	139	減 摩 合 金 2 種	5330	5300	5335	5305	
亜 鉛 ド ロ ス	117	128	〃 4 種	4480	4455	4485	4455	
上 鉛	110	108	〃 7 種	1355	1305	1355	1305	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	125	125		
活 字 鉛	95	92		〃 ダライ粉	110	110		
新 切 ア ル ミ 1 級	220	224		高耐食ステンレスSUS316	220	220		
新 切 サ ッ シ 1 級	220	220		耐熱ステンレスSUS310	265	265		
新 切 合 金 1 級	210	215		13クローム 新切	28	26		
機 械 鋳 物 1 級	142	140		ハイス 9種	200	200		
ピ ス 付 サ ッ シ P	156	155						
合 金 削 粉 P	105	104						
込 ガ ラ P	100	96						
カ ン ・ バ ラ	137	133						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2201